

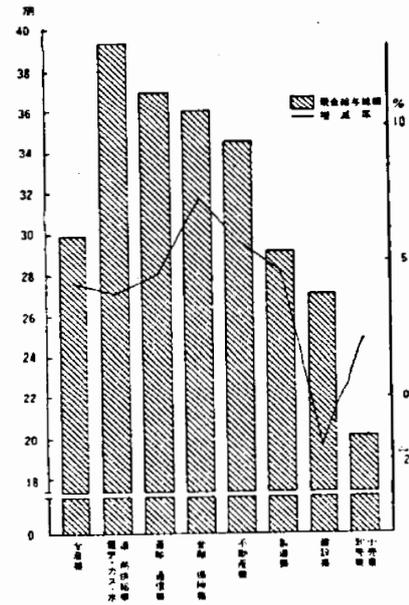
74. 産業別労働者の月平均現金給与額

月平均現金給与額及び対前年増減率

毎月勤労統計調査による昭和59年の県内労働者（サービス業を除く）の1人平均月間給与総額は299,427円で、58年の287,374円に比べ、12,053円、4.2%の増加となっている。

産業別にみると、電気・ガス・水道・熱供給業が394,498円と最高額を示し、以下、運輸・通信業、金融・保険業、不動産業、製造業、建設業、卸売業、小売業の順で続いている。

また、対前年増減率では、金融・保険業の7.3%増が最も高く、以下、不動産業の5.7%増と続き、製造業の4.6%増、運輸・通信業の4.5%増、電気・ガス・水道・熱供給業の3.8%増、卸売業、小売業の2.1%増と増加したが、建設業が1.7%減少した。



(単位 円)

産 業	昭和57年	昭和58年	昭 和 5 9 年		
			総 数	男	女
全 産 業	276 283	287 374	299 427	357 907	161 713
建設業	x	x	x	x	x
製造業	255 565	275 335	270 797	288 412	172 105
食品業	271 737	277 804	290 435	353 293	139 604
繊維製品業	225 389	225 350	234 507	333 958	123 545
木材業	217 851	228 366	241 802	327 352	151 136
化学工業	124 495	126 925	132 690	249 973	108 333
窯業・土石製品業	250 388	249 863	267 054	288 770	165 554
鉄鋼業	310 671	318 674	352 832	373 221	183 654
非金属製品業	300 455	316 700	330 175	355 572	158 248
鉄属機械器具業	361 137	364 285	381 964	391 993	197 027
電気機械器具業	302 441	313 285	332 179	360 673	160 283
輸送機械器具業	255 675	255 775	264 677	324 280	142 247
その他の機械器具業	313 361	317 796	330 322	379 977	168 145
卸売業	222 348	238 410	249 487	336 895	132 301
小売業	283 177	283 656	297 642	315 338	158 392
金融・保険業	247 375	272 932	279 449	383 903	159 750
不動産業	204 930	215 017	218 427	296 585	115 220
運輸・通信業	195 130	201 394	205 529	307 020	125 257
電気・ガス・水道・熱供給業	335 468	335 619	360 103	531 328	234 379
	320 771	326 859	345 623	400 034	172 058
	333 033	355 605	371 489	376 990	322 017
	360 294	380 082	394 498	419 526	215 682

注) 1. 毎月勤労統計調査による。サービス業を除く。

資料 統計課「毎月勤労統計地方調査年報」